

桜谷軽便鉄道 南山線のしおり

2010年9月1日発行



桜谷軽便鉄道(さくらだにけいべんてつどう)南山線(みなみやません)は、大阪府豊能町内で運行する、2001年8月に開通した15インチゲージ鉄道です。

『桜谷』駅と『風の峠』駅があり、両駅間を約2分で結びます。路線名の『南山』は当地の古い地名を頂きました。『桜谷』という名称は当地で昭和のはじめまで操業していた銅鉱山「桜谷鉱山」から、『風の峠』は宮沢賢治の「風の又三郎」や「銀河鉄道の夜」のモデルになった岩手軽便鉄道の終点「仙人峠」のイメージを重ね合わせて命名しました。

■ 軽便鉄道(けいべんてつどう)とは？

狭義では1910年に施行された『軽便鉄道法』に基づいて建設された低規格の鉄道を言いますが、一般にはJR線より軌間の狭い地方鉄道や森林・鉱山・産業用鉄道を意味して使われることが多いようです。

■ 15インチゲージ鉄道とは？

軌間(ゲージ)とは二本のレールの間隔のことで、新幹線をはじめとする世界標準軌は4フィート8インチ半(1435mm)、JR線は3フィート6インチ(1067mm)が採用されています。

ほとんどの軽便鉄道は2フィート6インチ(762mm)以下です。15インチ鉄道は20世紀初頭に英国の小規模鉱山や工場で使用されました。現在でも「ロムニー鉄道」や「レイブングラス鉄道」では、公共鉄道として旅客列車を運行しています。

運転会のご案内

毎月第1日曜の午後1:30頃~3:00頃、南山線で運転会を実施しています。

運転会とは、どなたでも桜谷軽便鉄道の列車にご乗車いただけるイベントです。

運転会の参加(見物および乗車)は無料です。運転には桜谷軽便鉄道が発行する運転免許が必要で、免許取得は有料となりますのでご承知ください。

駐車場はありませんのでご来場には電車・バスをご利用ください。

お体の不自由な方など、公共交通機関の利用が困難な場合はご相談ください。

交通アクセス

JR宝塚線川西池田駅・阪急宝塚線川西能勢口駅から、能勢電鉄妙見口行きに乗車25分「妙見口」駅下車徒歩10分。国道477号線沿い、右手に「ときわ台」住宅地が見えると左手に家庭菜園用地「緑風台」の入り口が見えます。入り口に踏切警報機が立ち「桜谷軽便鉄道→」と書かれています。緑色の鉄門扉を入り坂道を登ると桜谷軽便鉄道があります。



デハ6号電車と7号機関車(桜谷駅) 走行中のキハ3号気動車(桜谷-風の峠) DD11-9 機関車(風の峠駅)

種別	番号	製造年月
ガソリン機関車	DD11 9	2010年8月
電気機関車	デキ3	2006年8月
電車	モハ1408	2005年5月
電気機関車	デキ12	2004年1月
ガソリン動車	キハ3	2003年2月
蒸気機関車	8	2000年11月
バッテリー機関車	7	2000年5月
電車	デハ6	1999年10月
バッテリー機関車	2	1997年5月



8号機関車とデハ1408号電車(風の峠車庫)

